

二〇〇八年度例会一覧

四月例会（二〇〇八年四月二七日（日）、同志社大学光塩館）

書評：後藤俊明（愛知学院大学）

「北村昌史著『ドイツ住宅改革運動』（京都大学学術出版会、二〇〇七年）」

報告：田中晶子（大阪大学大学院）

「APO期のハンブルクSDSによる公共圏の展開

——反シュプリングラー・キャンペーンから『アポプレス』へ——」

六月例会（二〇〇八年六月二三日（日）、キャンパスプラザ京都）

書評：原田昌博（鳴門教育大学）

「星乃治彦著『ナチス前夜における「抵抗」の歴史』（ミネルヴァ書房、二〇〇七年）」

報告：藤原辰史（京都大学）

「ナチスの収獲感謝祭」

一〇月例会（二〇〇八年一〇月二六日（日）、同志社大学光塩館）

報告：井関正久（中央大学）

「ドイツにおける『六八年』四〇周年」

コメント：上垣豊（龍谷大学）

「フランス高等教育の歴史から見た六八年」

コメント：西田慎（神戸大学）

「『六八年運動』研究の現状と課題」

一二月例会（二〇〇八年二月二〇日（土）、京都大学人文科学研究所、ハプスブルク史研究会と共催）

書評：原田一美（大阪産業大学）

「芝健介著『武装親衛隊とシエノサイド』（有志舎、二〇〇八年）」

報告：水野博子（大阪大学）

「戦後オーストリアにおける戦争犯罪者裁判の行方

——人民裁判を中心に——」

一月例会（二〇〇九年二月二五日（日）、神戸大学文学部）

報告：進藤修一（大阪大学）

「戦間期ヨーロッパにおける民族間「対話」？」

——ヨーロッパ民族会議（一九二五・一九三〇）——」

活動紹介：木戸衛一（大阪大学）

「東アジアドイツ史会議について」

三月例会（二〇〇九年三月二日（日）、キャンパスプラザ京都）

報告：岡内一樹（京都大学大学院）

「一九六〇年代前半におけるドイツ社会民主党の『環境』議論」

報告：米澤理奈（大阪大学大学院）

「戦間期ヨーロッパにおける体制間抗争

——余暇に関する国際的諸会議を通じて——」

報告：後藤和広（立命館大学大学院）

「トルコ系移民と越境的社会空間の形成

——トルコ系移民第二・第三世代の経験を中心に——」